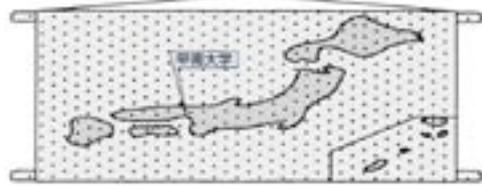


Zephyr

〈第39号〉

ゼフィール・にしかぜ



<http://www.kilc.konan-u.ac.jp>

☆所長からのメッセージ「甲南大学で多言語・多文化を勉強しましょう」	胡 金定	1
・甲南の英語教育	中村 耕二	2
『基礎英語科目履修免除制度』のお知らせ		4
『基礎英語習熟度別クラス編成のためのプレースメントテスト』について		4
・ドイツ語とドイツ語圏の歴史・文化・社会制度を学んでみませんか?	柳原 初樹	5
・フランス語と英語は、これだけ似ている!	中村 典子	7
・北京オリンピックの年に始める中国語学習—新入生の皆さんへ—	石井 康一	9
・韓国語への誘い—隣国の韓国語を学ぶのは国際理解の捷径—	金 泰虎	11
『基礎第2外国語科目履修免除制度』のお知らせ		13
・日本語科目の紹介—留学生のための日本語を学ぶ二つのコース—	森川 結花	14
『外国語科目・日本語科目優秀賞制度』のお知らせ		15
『学習指導室』利用のご案内		16

甲南大学で多言語・多文化を勉強しましょう

国際言語文化センター所長 胡 金定

新入生の皆さん、甲南大学へのご入学、おめでとうございます。4年間の大学生活が、いよいよスタートしました。

創設者の平生鈞三郎氏は「世界に通用する紳士・淑女たれ」を人材養成の目標としています。その第一歩となるのは、外国語学習と異文化理解の学習です。世界に通用する人材に必要なのは、日本語と英語、さらにもう一つの外国語の習得です。甲南大学国際言語文化センターは、英語、ドイツ語、フランス語、中国語、韓国語の5ヶ国語の講座を開設しています。皆さんは4年間で、英語のほかに、もう一つの外国語を履修しなければなりません。

6号館にある国際言語文化センターは外国語の教育、カリキュラムの開発と研究、異文化理解の教育の専門機関です。「複数の言語の修得を通して、異文化と自文化を理解する広い視野を育み、多言語・多文化主義の複眼的な思考と多様な価値観を育成する」を理念に、各言語で基礎・中級・上級外国語の科目を開設しています。多言語、多文化教育を推進し、外国語能力の向上とともに広い視野・見識を養います。

1年生は、基礎英語と基礎第2外国語（ドイツ語、フランス語、中国語、韓国語の中から1つを選択）を勉強し、2年生からは中級外国語及び国際言語文化科目へと進みます。さらに夏休みには、アメリカ、イギリス、カナダ、ドイツ、フランス、中国、韓国などの提携大学の「海外語学講座」を受講することができます。3年生、4年生になってからは、将来の目標を複眼的に検討し、長期留学などを通して外国語運用能力をさらに究める必要があります。専門知識を外国語で表現できる力を持っていれば、就職の選択肢も広がります。

甲南大学が開講している外国語クラスは、徹底した少人数教育を行っています。学生の皆さんが外国語を習得しやすい環境を整えています。すべての学生はネイティブの先生と日本人の先生に教わることができます。一人一人の個性を生かしながら、最大限のサポートをしていきます。コミュニカテ

イブな授業方法を通して、学生を中心とした双方向の授業を行っています。

また、「習ったら、すぐに使える外国語教育」をモットーに、時代に即した最先端の外国語教授法を開発しています。授業以外に、6号館5階にある各言語学習指導室で学習指導やチューター制度を実施しています。学習相談や留学相談にも活用してください。第2外国語は年に1度、平生セミナーハウスで合宿を行います。奮って参加してください。

外国語学習の秘訣は、毎日短時間でも継続することにあります。朗読や基本的な文例・単語を暗記することは非常に重要ですが、外国語で話す機会を積極的に作っていくことも習得の近道です。大学が設けている「外国語科目優秀賞」も一つの励みとして頑張ってください。

設備としては、CALL教室をはじめ、マルチメディア教室、マルチメディア自習室、各言語学習指導室などを完備しています。学習ツールとしては、インターネット、ビデオ、CD、DVD、MD、自習用図書などを整えています。

グローバル化が進む社会では、多言語表現能力及び多文化の涵養が強力な武器となります。世界を舞台に活躍できるよう、4年間一緒に頑張りましょう。



甲南大学では1年生全員が英語を3科目勉強することになっています。具体的な科目名は**基礎英語Ⅰ（総合的なReading, 通年）**、**基礎英語ⅡA（原則マルチメディア教室でのListening, 半期）**、**基礎英語ⅡB（英語母語話者によるOral Communication, 半期）**です。基礎英語ⅡAを前期に履修した人は、後期同じ時間帯に基礎英語ⅡBを履修することになります。基礎英語は卒業に必要な科目ですし、基礎英語履修後、中級・上級英語のコースに進んでいく基礎になりますからしっかり勉強してください。中級・上級英語は選択科目ですが、バラエティに富んだクラスが開講され、ほとんどの学生が履修しています。

ここでは、甲南大学の英語教育プログラムについて説明します。授業科目は中級英語7科目、上級英語10科目を開講しています。もっと詳しい授業内容の情報は履修要項とシラバスにありますのでそちらも参照してください。

（英語プログラムの特徴 その1）

まず、甲南の英語プログラムは**英語の4技能（読む、書く、聞く、話す）**を伸ばすように作られています。また4技能に関する科目だけでなく、TOEFL、TOEIC、Speech Communication、Global Topicsなど英語の運用能力を向上させる科目をはじめ、**言語文化や地球規模の問題を扱う科目も多数開講**されています。世界で今何が問題になっているかを英語で学習することができるのです。

（英語プログラムの目標）

具体的に甲南大学の英語プログラムの目標も述べておきましょう。

- さまざまな場面で英語を使ってコミュニケーションができる。
- 自分の意見を述ベディスカッションやディベートができる。
- 実際に話されている英語が聞き取れる。
- 様々な英語の文章を和訳せず英語で理解して読むことができる。
- 自分の意見を英語で適切に書くことができる。
- TOEIC（ビジネス用検定試験）、TOEFL（留学用検定試験）などでよい成績を取る。

甲南大学ではこれらの試験準備コースが充実しています。(実際毎年120名以上の学生がTOEIC600点以上(実務レベルA)を取っていますし、毎年多くの学生がカナダ、アメリカ、イギリス、オーストラリア、フランス、ドイツ、中国、韓国など提携大学に長期・短期で留学しています。)

(留学のための英語集中コースの情報)

2006年度から「留学のための英語集中コース」を開設しています。このコースは、通常1年間かけて履修する「基礎英語科目」、「中級英語科目」および「上級英語科目」を1・2年次の前期または後期という半年間で集中的に履修して、短期間で英語力を向上させ、留学をサポートするコースです。この集中コースに関する情報は履修要項、甲南大学の歩き方(新入生編)に記載されています。また4月4日には留学プログラム説明会が開催されますが、その中でもこのコースについての説明があります。お問い合わせは6号館3階国際言語文化センター事務室(Tel 078-435-2326)まで。

留学プログラム説明会

日時：4月4日(金) 12:15~12:55

場所：142講義室(1号館4階)

(英語プログラムの特徴 その2)

最後にもう少し甲南大学の英語プログラムの特徴を付け加えさせていただきます。

- **基礎英語科目履修免除制度**：TOEFLまたはTOEICのスコアが一定の基準を満たしている者は基礎英語科目(基礎英語I、基礎英語IIA、基礎英語IIB)を免除され、これらの科目の単位が与えられ、中級英語から受講することができます。(詳しくはp.4参照)
- **基礎英語習熟度別クラス編成のためのプレースメントテスト**：各自の英語力に応じた授業が受けられるように、基礎英語のクラスはすべて3段階のレベルに分かれています。新入生は入学後すぐにこのレベルチェックテストを受けます。(詳しくはp.4参照) また中級英語のオーラル・コミュニケーション、TOEICも3つのレベルに分かれています。このレベルチェックテストは1年次の後期に行なわれますので、受講を希望する人は受験するようにしてください。
- **最新設備のCALL教室やマルチメディア教室**：「生きた英語」が学べます。
- **国際色豊かな教授陣**：英語圏を中心に英語のネイティブスピーカーの先生が多数います。
- **国際言語文化科目**：2年生以上に開講されている科目です。言語文化、国際理解、外国語に興味があり集中的に外国語を勉強したい人は受講してください。(詳しい説明は4月のオリエンテーションで)
- **マルチメディア自習室(6号館3階)**：マルチメディアブースが10ブースと4台のコンピュータ、勉強スペースがあります。映画のDVDやコンピュータソフトも用意していますので積極的に活用してください。
- **学習相談アワー**：学期中毎週火曜日と木曜日の昼休みに6号館5階の英語学習指導室や研究室で英語専任教員による学習相談アワーが設けられています。英語学習に関するあらゆる相談を受け付けています。この時間に都合がつかない人は専任教員にはオフィスアワー(研究室に教員がいる時間)を利用して相談してください。

受験英語が嫌いだった人も英語に再チャレンジする良い機会です。社会に出る前の4年間、長期的な展望を持って、積極的に多くの英語科目を履修し、皆さんの英語をブラッシュアップさせてください！ Practice makes perfect.

『基礎英語科目履修免除制度』のお知らせ

免除対象科目

基礎英語I（2単位） 基礎英語II A（1単位） 基礎英語II B（1単位）

免除基準

2008年度の入学生でTOEFL CBT 173点以上、TOEFL iBT 61点以上、TOEFL PBT500点以上、またはTOEICテスト600点以上を持っている者です。

入学前（過去3年間以内）にこの点数を満たしている者は、正式な証明書を国際言語文化センターに提出すれば、英語基礎科目免除となります。

TOEFL/TOEICを受験したことのない基礎英語免除希望者は、4月入学後すぐに国際言語文化センターが実施するTOEICテストを受験することができます。

申込み及びTOEICテスト実施方法

- 1 基礎英語免除を希望する新入生が対象です。
- 2 基礎免除の申込み及びテスト実施スケジュールは次のとおりです。
 - 4月2日（水）基礎英語履修免除制度申込受付
TOEFL CBT 173点以上、TOEFL iBT 61点以上、TOEFL PBT500点以上、またはTOEICテスト600点以上を持っている者は、証明書を添付して国際言語文化センター事務室（6号館3階）へ申し込んでください。【～4月5日（土）】
TOEICテストの受験を希望する者は、大学生協書籍部へ受験料4,040円を支払って申し込んでください。【～4月3日（木）】
 - 4月4日（金）TOEICテスト（631マルチメディア教室 [6号館3階]・16時40分～19時）
 - 4月9日（水）結果発表（教務部・国際言語文化センター掲示板への掲示という形で行いません。）
 - 4月10日（木）基礎英語履修免除者対象ガイダンス（国際言語文化センター共同図書室 [6号館7階]・10時～12時－この時間帯に随時出席してください。）

単位認定・成績評価等

- 1 不合格者は、基礎英語を履修しなければなりません。
- 2 合格者は、基礎英語の履修が免除され、基礎の単位認定と成績評価をうけることができます。成績評価は「秀」とします。
- 3 合格者は、4月10日（木）のガイダンスで、先生とよく相談して、履修する中級英語を決定してください。この免除制度の適用を受けて、1年次から履修できる中級英語は、2科目8単位以内です。
- 4 この免除制度の適用を受けて、1年次で中級英語を履修し、上級英語の履修条件を満たせば、2年次から上級英語を履修することができます。

『基礎英語習熟度別クラス編成のためのプレースメントテスト』について

甲南大学では新入生のみなさん全員を対象に、基礎英語プレースメントテスト（クラス分けテスト）を実施しています。このテストは、みなさんの英語運用能力をコンピュータによるテストで測定し、各自の英語力に応じて、適切なレベルのクラスで、基礎英語の授業を受けていただくために行います。

テストの形式と内容

テストはすべてコンピュータで行います。みなさんは画面を見ながら、答をマウスでクリックしたり、キーボードで入力したりします。テストは4つのセクションに分かれ、セクション1ではボキャブラリー、セクション2ではコミュニケーションに必要な表現・用法、セクション3ではリスニングによる大意把握、セクション4ではキーボードを利用したディクテーションの問題を扱っています。正解でない場合は次の問題が易しくなり、正解であれば次の問題が徐々に難しくなります。つまりみなさんの英語の基礎学力レベルを検査しながら、次々と問題が出てくるテストです。そのため、隣の人とは問題が異なります。また、十分な時間をとっていますのでテストは自分のペースで行うことができます。

所要時間

人によって異なりますが、平均40～50分程度で終了します。

その他

このテストはみなさんの英語運用能力を測り、適切なクラスで基礎英語の授業が受けられるようにするために行います。したがって、プレースメントテストの結果と基礎英語の成績とは一切関係がありませんので、安心して受験してください。

注意事項：日時・場所等の詳細は『甲南大学の歩き方（新入生編）』に記載されています。また、2号館の教室でテストを受験する場合、情報教育研究センターから指定されたID・パスワードを入力する作業があります。そのため、自分のID・パスワード・学籍番号も確認しておいてください。

ドイツ語とドイツ語圏の歴史・文化・社会制度を学んでみませんか？

—海外語学講座、長期留学、ドイツ人留学生とのチューター制度、ドイツ語合宿などについて—

国際言語文化センター准教授 柳原初樹

新入生の皆さん、入学おめでとうございます。みなさんの所属学部は異なっても、これから4年間、英語とドイツ語を大いに勉強してください。甲南大学国際言語文化センターでは、みなさんの言語運営能力を高め、学習言語圏の歴史・文化・社会について理解を深める豊富な授業カリキュラムを用意しております。ドイツ語担当教員として、そのカリキュラムについて説明するとともに、みなさんの先輩たちの声も紹介しましょう。

では以下にQ&Aの形で甲南大学でのドイツ語学習についてお伝えしましょう。

Q：どのような授業内容ですか？ステップアップは可能ですか？

1年生で学ぶ基礎ドイツ語では、週2回の授業が行われます。1回は、日本人教員とネイティブ教員のチームティーチングによってドイツ語でのコミュニケーションの基礎を、もう1回は、日本人の先生についてドイツ語の読み書きの基礎を、何れも楽しく学びます。

マルチメディア教室での授業はパソコンやホームページを活用した授業で行われます。

2年生からの中級は自由選択科目です。皆さんの興味にそった学習をつづけることができます。

ドイツ語の読解力を身につけたい人	中級ドイツ語Ⅰ リーディング
聞く力・話す力を身につけたい人	中級ドイツ語Ⅱ コミュニケーション
ドイツ語の資格を取りたい人	中級ドイツ語Ⅲ 実用ドイツ語
ドイツ語だけでなく、文化も勉強したい人	中級ドイツ語Ⅳ ドイツ事情

中級ドイツ語Ⅳは複数の先生が交代で、ドイツやオーストリア、スイスの文化や歴史を多角的な視点から講義します。詳しくはシラバスを見てください。中級修了後は、さらに上級ドイツ語で語学力を磨くことができます。

Q：ドイツ語海外語学講座ってなんですか？

8月から9月にかけて、森鷗外も学んだ名門ライプツィヒ大学（1409年創立）で行われる1ヶ月弱の講座です。1年生から対象となるこの研修には毎年多くの学生が参加し、ドイツとドイツ語に一層興味をもった学生が毎年ドイツへの留学を果たしています。

海外語学講座は、Leipzig大学で3週間、大学の寮に入りながら、学校に通って、レベルに応じたクラスでドイツ語を勉強したり、午後からは様々なアクティビティーに参加し、講座終了後はミュンヘンを拠点に自由な研修旅行を行います。4単位の単位も認定されます。異文化を体験したい人、視野を広げたい方、チャレンジ精神旺盛な人には絶対お勧めです。参加学生は学部の枠を超えて、帰国後も強い友情で結ばれている人が多いです。



大学の学生寮にて先生達と日本食Party

ドイツ人チューターとの少人数での勉強会+合宿

授業以外にも、ハンブルク大学の日本語学科からの若い留学生とドイツ語を楽しく学ぶ機会もあります。先輩の声を聞いてみましょう。「ライプツィヒの語学講座を通して、少しでもドイツ語に耳が慣れた気がします。またよく使うフレーズや単語が自然に身につくとても意義のある一か月でした。ドイツ語についてだけでなく、ドイツの文化についても知ることができてとてもよかったです。ライプツィヒから日本に帰国してから、私たちは来年の留学に向けて語学力をより高めるために週二日ドイツ人留学生のチューターによる会話、リスニングを中心にした勉強会に参加しています。勉強会といっても堅苦しい感じではなく、とてもアットホームな雰囲気、チューターとも友達感覚で話したりして楽しくドイツ語を学んでいます。そこではドイツに興味があり、ドイツ語を話せるようになりたい人が集まってくるので、とても楽しく、お互いに向上し合う良い環境だと思います。このチューター制度の勉強会に参加することで、ネイティブの発音や独特の言い回しなどを直接知ることが出来、語学力のアップにとっても役に立っています。また、オーストリア政府やドイツのゲーティンストゥートが行っているドイツ語検定（基礎レベル）の問題を実際に解いたりもしています。」（2007年卒業 法学部 柳下円香さん 弁護士事務所勤務）



毎年恒例のセミナーハウスでの2泊3日のドイツ語合宿にはチューターも参加してくれ、夜遅くまで堪能な日本語やドイツ語で話しに花が咲いています。

若い人同士なので、一緒にクリスマス会をしたり、梅田のドイツクリスマスマーケット (<http://www.weihnachtsmarkt-on-tour.de>) に出かけたり、食事に行ったりして、自然とドイツ語を覚えていっているようです。

Q：どの程度の力がつくのですか？

例えば中級ドイツ語Ⅱでコミュニケーションを勉強すれば、ドイツ語圏へ旅行したときに道をたずねたりレストランで食事をしたり、そこで出会った人々と簡単な会話ができるようになります。中級ドイツ語Ⅲの実用ドイツ語で学習をつづけると「ドイツ語技能検定試験（独検）」の4級、少し頑張れば3級に合格できる実力がつきます。3級合格後は国際的なドイツ語検定試験にチャレンジ。上級では「オーストリア政府公認ドイツ語検定試験」合格レベルの実力を養うことを目指しています。



西宮北口のお好み焼き店にてチューターのJanと

Q：より深くドイツ語とドイツ語圏の文化・社会について勉強したいのですが？

言語とその文化を深く学ぶためのカリキュラム「国際言語文化科目」が開設されています。「言語と文化・ドイツ」・「国際理解」の2つの講義科目と中級科目から構成されています。詳しくは履修要項とシラバスをご覧ください。

国際社会で活躍するために、使えるドイツ語を身につけて卒業しませんか？

★（おまけ）ドイツ語・ドイツ文化と音楽、食事、アウトドア（シュノーケリング、ダイビング）を楽しむサークルがあります。興味のある方は、<http://www.ibws-npo.org/ksk>を訪ねてください。

フランス語と英語は、これだけ似ている！

国際言語文化センター教授 中村典子

大学生となった皆さんは、英語のほかに、もうひとつ外国語を学びます。フランス語とは、どんな言語なのでしょう？ また、フランス語を選択すると、どんなメリットがあるのでしょうか？

1. フランス語と英語の共通語彙は、全体の単語の約80%を占めるので、英語の語彙が増え、英語の読解力も伸びる

英語はゲルマン語系の言語で、フランス語はラテン語系の言語ですが、1066年のノルマンディー公ウィリアムのイングランド征服（The Norman Conquest）以後、多くのフランス語の単語が英語に入りました。その結果、日常会話に使われる英語の基本的な語彙（ゲルマン語系）を別にすれば、英語の語彙の約80%は、フランス語と共通だと言われます。



パリの凱旋門

例えば、aで始まるフランス語の単語を思いつくままに挙げると、ambition, architecture, art, article, assistant, attention …といった具合です。フランス語は、発音面では英語とかなり異なりますが、発音の規則がはっきりしているので、慣れれば英語より発音しやすいと言えます。また、語彙面だけでなく、文法面でも英語と類似している点がたくさんあります。英語の力を伸ばしたい人、英語圏に留学を希望する人には、語彙を増やすためにもフランス語をお勧めします。また、将来、スペイン語・

イタリア語・ポルトガル語などのラテン語系の言語を習得する場合、兄弟のようなフランス語の知識が役に立つことは言うまでもありません。本学では、1年次からフランス人講師の「コミュニケーション」の授業を受けます。

2. フランス文化を通して、食文化・映画・芸術・文学への関心を高められる

1年次の「基礎フランス語」の授業では、「文法」と「コミュニケーション」の基礎を学びますが、単なる語学の学習にとどまらず、映画やシャンソンの一部を教材として活用してフランス文化に触れることを心掛けています。皆さんは、ハリウッド映画と異なる趣向のフランス映画を鑑賞したことはありますか？ お勧めは、数年前に大ヒットした『アメリ』や『コーラス』です。伝統や古いものを



フランスでよく見かけるモロッコ料理
奥がクスクス (couscous)、手前がタジーン (tajine)



スーパーでも大人気の日本の「SUSHI」

頑固なまでに大切にするフランス社会の一面が見られます。「中級フランス語」では、フランス映画や食文化をテーマにした講義があり、「上級フランス語」では、映画のシナリオ教科書を使用します。このほかにも、皆さんの希望に合わせて、楽しみながら学習できる環境が整っています。

3. <レポートの書き方>と<発表の仕方>をマスターできる

1年次でフランス語を学習した人は、2年次で「国際言語文化科目」の〈国際文化コース〉を選択し、「言語と文化 フランス」を受講できます。この講義は日本語で行われ、前期は、最新の映像や資料を活用し、フランスの教育制度や社会の仕組み、フランス人のメンタリティーについて理解を進めます。と同時に、〈人を説得できる〉フランス式の小論文（dissertation）の書き方、口頭発表の仕方を日本語で練習します。この講義を受けた学生たちは「レポート作成やゼミのプレゼンテーション、卒論準備にも非常に役立つ」と言ってくれます。さらに、日本社会とフランス社会の共通点や相違点についても皆で考え、ディスカッションも行う活動的な授業です。

フランス人が日本について書いた文章の中に「日本人は〈皆と同じ〉でなければならないという発想がある」といった表現をしばしば見かけます。しかし、フランスでは、子供の頃から〈個性〉を大切にしている教育が行われていて、学業、仕事、生活のあらゆる場面で〈個人主義〉が貫かれ、「他人と違うのが当たり前」という発想が根底にあるのです。こうした考え方に触れることは重要です。

★フランス人留学生と一緒にフランス語台宿に参加できる



2007年10月のフランス語台宿

毎年、平生セミナーハウスで2泊3日のフランス語台宿（参加費：無料）を実施しています。甲南に日本語を勉強しに来ているフランス人留学生たちとフランス語で会話し、交流する良い機会です。簡単なフランス料理も一緒に作ります。フランス映画を見たり、シャンソンも歌うので、楽しみながらフランス語に慣れることができます。

●2008年は4月18日（金）19時集合～20日（日）の11時解散で開催します。参加者の半数は1年生です。フランスに興味のある人は、1週間前までに国際言語文化センター事務室に申し込んでください。

★フランスの海外語学講座への参加、長期留学も実現できる

「海外語学講座フランス」では、フランスの地方都市ツールで8月に4週間の語学研修を受け、パリにも滞在します。フランスの文化を肌で感じてみたい人にはお勧めです。また、本学は、フランスの2つの国立大学（リヨン第三大学、ツール大学）と提携していて、フランス語の実力がつけば、9ヶ月の長期留学が可能です。甲南大学に入学後、フランス語を始めた何人もの先輩がこれまでに留学して、大学院（神戸大学、同志社大学など）に進学したり、フランス語能力を活かせる企業に就職しています。

♪ フランス語やフランスについての質問があったら、どんなことでもいいので、6号館7階のフランス語専任教員の研究室を気軽に訪ねて来て下さい。お待ちしております。

[シッシュ先生研究室：672号室] [中村典子研究室：673号室]

北京オリンピックの年に始める中国語学習

—新入生の皆さんへ—

国際言語文化センター准教授 石井 康

- 新しい外国語を学ぶことは、自分の新しい可能性を開拓することにつながります。北京オリンピックの年に、中国語学習を始めてみませんか。悠久の歴史が魅力的な国、経済発展のめざましい国、中国のことばを一緒に学びましょう。
- 中国語を学ぶ先輩からのメッセージです。文学部4年生長井明奈さん「ロックバンドのGLAYが大好きで、彼らが北京ライブで歌った中国語の歌を私も歌えるようになりたい!という理由から、第二外国語に中国語を選びました。実際に学び始めてみると、その面白さにのめり込んでしまいました。私にとって中国語の何が面白いのか、それは“声に出す”ことにあります。朗読するとまるで歌を歌っているかのようで、文章を読み上げるだけで楽しく、また、中国人に自分の中国語が通じると、本当に嬉しいです。このように、中国語を口にする・それによって様々な人々と交流出来ることに、私はやりがいと楽しさを感じています」
- 法学部4年生多田雄一さん「中国の歴史が好きで興味があったのと、同じ漢字を使う親しみやすさから、中国語を選びました。実際学んでみて発音は難しいですが、日本語と違い一つの漢字の読み方は基本的にはひとつだけなので、一回覚えるとなかなか忘れません。夏休みの海外語学講座で西安の西北大学に留学して、それまでの狭かった視野が現地の人とふれあうことで広がり、今でも連絡を取り合うかけがえのない友人もできました。今、中国は北京オリンピックなどで世界の注目を一身に集めています。日本の会社もどんどん中国に進出し、今後中国はアジア経済の中心になるでしょう。皆さんも学生の中に、まず一度行ってみたい下さい。かなりイメージが変わると思います」
- 一年生で学ぶ教科書をのぞいて見ましょう（胡金定 吐山明月「中国語コミュニケーション ステップ24」白帝社）。

●在北京拍的照片、我都带来了。 Zài Běijīng pāi de zhàopiàn, wǒ dōu dàilai le.

「北京で撮った写真、全部持って来たよ」という意味です。漢字の上のローマ字は、ピンイン(拼音)という中国語の発音表記です。ひらがなカタカナで日本語の音をあらわすように、ピンインは中国語の発音を表す合理的でわかりやすいシステムなので、まずはピンインを通して中国語の発音を学びます。しかし中国語の文字はもちろん漢字であり、ピンインは学習のための補助手段です。ピンインを通して中国語の発音を学び、ピンインなしで漢字を直接読めるようになって下さい。一つ一つの音節には四つの「声調(高低アクセント)」があります。主となる母音の上にわかりやすい形(高く伸ばす一・急上昇／・低く抑えるV・急降下\で書いてあります。中国語はメロディーのある言語です。まるで歌を歌うように声調を駆使するのは中国語の醍醐味だと言っていいでしょう。

- 中国語の文法は、非常にシンプルにできています。中国語はどういう原理で組み立てられるのかということをしっかり把握して下さい。日本語を話す私たちにとって、中国語は親しみやすい外国語ですが、決して簡単とはいえません。「中国語は漢字だから勉強しなくても大体意味はわかる」というのも、よくある誤解です。中国語は日本語とは全く異なる外国語です。英語を学んだ経験を生かして、日本語との類似点と相違点を考えながら、中国語に取り組んでほしいと思います。一年生の基礎科目でしっかりと足場を固め、中級・上級中国語科目で社会に通用する実力を付けて下さい。英語やその他の外国語と一緒に勉強することも大切です。同時に複数の外国語に取り組めば、ことばそして文化に対する立体的な視野を持つことができるでしょう。そして学生の中に、ぜひ一度中

国を訪ねてみて下さい。異文化との遭遇体験は、あなたの大きな財産になるはずです。

- 「中国語学習相談アワー」は毎週月曜日のお昼休み、6号館5階の中国語・韓国語学習指導室にて。皆さんが質問・相談に来てくれるのを専任教員が待っています。毎回中国語が好きな学生がたくさん集まっています。
- 海外語学講座Ⅱ（西安にある西北大学への夏休みの短期留学）、中国語強化合宿、チューター制度など、いろいろな選択肢が中国語を学ぶ皆さんのために用意されていますので大いに活用してください。

《中国語学習のためのおすすめツール》

- 胡金定教授のホームページ <http://www.kokintei.com>
- 相原茂「はじめての中国語「超」入門」ソフトバンク新書750円+税
- NHK教育テレビ「テレビで中国語」

(月)午後11:00~11:25 / 再放送:(水)午前6:00~6:25 (金)午後0:00~0:25

【海外語学講座Ⅱの写真から】



秦始皇兵馬俑博物館（西安）



太極拳の授業



写真館で中国式の記念写真を



単語カード

韓国語への誘い

—隣国の韓国語を学ぶのは国際理解の捷径！—

国際言語文化センター准教授 金 泰 虎

@国際理解のために、まず韓国語の学習を！

新入生及び在学生の皆さん、こんにちは！

今、私たちを取り巻く世界の情勢は、日々目まぐるしく変化しています。世界中で国境を越えた交流が盛んな、いわゆるグローバル化時代であり、「地球村」という言葉の通り、世界の人と人との距離が近いことを日常の中でも実感させられます。しかし、世界の人々と接する機会が増えても、互いに理解しあえなければ、真の交流は始まりません。そのためには、まず身近な存在である隣国理解から始め、そこからよりグローバルな国際理解へと深めていくことが大切ではないでしょうか。

そこで、国際理解の第一歩として、日本人にとって学びやすい隣国の言語である韓国語の学習を、皆さんにお勧めします。

@韓国語の特徴—日本語と酷似した学びやすい言語！—

新入生及び在学生の皆さん！

韓国特有の文字である「ハングル」は、初めて接するときには「難しそうだ」という印象を持つかもしれません。しかし、韓国語は日本語と酷似しているため、日本人にとってはとても学びやすい言語です。ごく簡単に説明すると、子音字と母音字さえ覚えれば、意味は分からなくても簡単に韓国語が読めるようになります。例えば、韓国語の「마」という文字は、子音字の「ㄹ」と母音字の「ㅏ」を組み合わせたものです。この「ㄹ」の音は [m] で、「ㅏ」は [a] なので、「마」は [ma] と発音します。

また、日本語と韓国語は語順が全く同じなので、日本語の語順に合わせて韓国語の単語に置き換えれば、次のように韓国語の文章になります。

韓国^①を 理解^②する ため^③には、韓国語を 知る こと^④が 優先課題だ。
한국^①을 이해^②하기 위해^③는, 한국어^④를 아는 것이^⑤ 우선과제다.

ここで、日本語のアンダーラインをつけた漢字語の部分、印をつけた助詞・動詞の部分が、それぞれ同じ印をつけた韓国語の部分と対応しています。このように韓国語は日本語とソックリなのです。

なお、韓国語の語彙は漢字語がとても多く、それらは日本語と全く同じで書き方で読み方が違うだけです。日本語では、1つの漢字に対し読み方が数種類に及ぶ場合もありますが、韓国語では基本的に1つの漢字には1つの発音しかありません。したがって、覚えやすく習得も早いので、「基礎韓国語」を学習しただけでも、辞書を引きながら簡単な韓国のエッセイや新聞記事の読解ができるようになります。

ところで、「基礎韓国語Ⅰ・Ⅱ」を学習して、さらに深く勉強したい学生のため、「中級韓国語Ⅰ（読解）」・「中級韓国語Ⅱ（会話）」・「中級韓国語Ⅲ（検定試験）」・「中級韓国語Ⅳ（韓国事情）」、「上級韓

国語Ⅰ（読解）・「上級韓国語Ⅱ（会話）」、そして「言語と文化（韓国）」を開講しています。

@長期留学、秋の踏査、夏期講座、韓国への旅を体験しませんか。

新入生及び在学生の皆さん！

毎年、韓国語を学習している学生の中から2人を選抜して、1年間、韓国の漢陽大学校に送り、逆に韓国からも2人の韓国人学生を受け入れています。留学先の韓国では、学費を支払う必要がなく、寮が無料で提供されます。

また、「韓国語を受講している学生を対象」に毎年秋（11月）には、日韓ゆかりの場所を訪ねています。去年は「京都（2007年）」を訪ねましたが、過去におけるいずれの踏査も朝鮮と日本の交流の痕跡が確認できる地域で、主に江戸幕府と朝鮮王朝の架け橋の役割を果たした「朝鮮通信使」が通った場所を見学しています。

そして、夏休みには4週間の夏期語学講座（ソウルの漢陽大学校）を開講しております。日韓が隣国同士で近いことから、安い費用で、気軽に語学研修に参加できると思います。

ところで、韓国は個人旅行でも簡単に行くことができます。実は、日本（対馬）と韓国（釜山）は47kmしか離れていない、本当に近い隣国同士です。日本と韓国は空でしか結ばれていないと思われがちですが、大阪・下関・福岡から釜山までの船便もあります。夏、潮風を受けながら船上で夜通しおしゃべりをするといった旅行経験は、韓国語学習者ならではの楽しみと言えるかも知れません。

飛行機なら関西空港からソウルまで1時間20分、釜山までは1時間、なんと関西空港から沖縄や北海道までの飛行時間より短いのです。韓国へ渡航し、韓国語の授業で学習したことを実際に使い、その文化を直接目で確認するといった経験は、大学生生活の最高の思い出になることでしょう。

@豊かで楽しい日常生活のため韓国語を活かして下さい。

新入生及び在学生の皆さん！

「韓流（アジア各国における韓国大衆文化の流行）」を契機に、日本では様々な韓国のテレビドラマや映画がお茶の間で楽しまれています。皆さんも韓国語を学んで韓国のドラマや映画まで一緒に鑑賞してみませんか。

日韓交流は、その度合いを深めて、日本の芸能人やスポーツ選手が韓国で、逆に韓国の芸能人・歌手・スポーツ選手が日本で活躍しています。そして、韓国の芸能界でデビューする日本人も増えています。また、韓国語を学習した甲南大学の卒業者の中には、韓国の高校で日本語の教師として勤めている人もいます。今、韓国では「日流（韓国における日本ブーム）」が吹いているのです。韓国語を学習して、様々な体験を重ね、国境を越えて活躍できる力を培って下さい。

日韓交流は、その範囲を広げつつ、更なる深まりを見せ続けています。ぜひ韓国語を学んで、様々な交流の場で使ったり、就職に活用するなどして、活動する世界を広げ、より豊かな学生生活を楽しんで下さい。



『基礎第2外国語科目履修免除制度』のお知らせ



免除対象科目 基礎ドイツ語Ⅰ（2単位）基礎ドイツ語Ⅱ（2単位）
 基礎フランス語Ⅰ（2単位）基礎フランス語Ⅱ（2単位）
 基礎中国語Ⅰ（2単位）基礎中国語Ⅱ（2単位）
 基礎韓国語Ⅰ（2単位）基礎韓国語Ⅱ（2単位）

免除基準

1 2008年度の入学生で第2外国語の各言語が定める以下の基準を満たしている者です。

言語	検定試験	免除基準の対象とする最低のレベル・級
ドイツ語	ドイツ語技能検定試験（独検）	3級
	ゲーテ・インスティトゥート	Start Deutsch 2
	オーストリア政府公認試験	Grundstufe Deutsch
フランス語	実用フランス語技能検定試験（仏検）	3級
	DELF	旧DELF A1+A2
		新ディプロム DELF A2
中国語	中国語検定試験（中検）	4級
	漢語水平考試（HSK）	1級
	中国語コミュニケーション能力検定（TECC）	E級
	実用中国語検定試験	準4級
	ビジネス中国語検定	4級
韓国語	韓国語能力試験	2級
	ハングル能力検定試験	3級

※各検定試験は過去3年間以内に受験した者に限ります。ただし、ドイツ語・フランス語についてはこの限りではありません。

2 入学前にこの基準を満たしている者は、正式な証明書を国際言語文化センターに提出すれば、基礎第2外国語科目免除となります。

免除制度実施方法

- 基礎第2外国語科目免除を希望する新入生が対象です。
 - テスト実施スケジュールは次のとおりです。
 - 4月2日（水）基礎第2外国語履修免除制度申込受付 【～4月5日（土）】
 - 4月8日（火）結果発表（国際言語文化センター事務室が行う。）
 教務部・国際言語文化センター掲示板への掲示
 - 4月9日（水）基礎第2外国語履修免除者対象ガイダンス
 - ・ドイツ語（独・仏語学習指導室）10：00～12：00
 - ・韓国語（中国語・韓国語学習指導室）10：00～12：00
 - 4月10日（木）基礎第2外国語履修免除者対象ガイダンス
 - ・フランス語（独・仏語学習指導室）10：00～12：00
 - ・中国語（中国語・韓国語学習指導室）10：00～12：00
- ※ガイダンスの時間帯に随時出席してください。

単位認定・成績評価

- 基準を満たしている者は、基礎第2外国語科目の履修が免除され、基礎科目の単位認定と成績評価をうけることができます。成績評価は「秀」とします。
- ドイツ語・韓国語の免除制度適用者は、4月9日（水）のガイダンスで、フランス語・中国語の免除適用者は10日（木）のガイダンスで、先生とよく相談して、履修する中級科目を決定してください。この免除制度の適用を受けて、1年次から履修できる中級科目は、2科目8単位以内とします。
- この免除制度の適用を受けて、1年次で中級科目を履修し、上級科目の履修条件を満たせば、2年次から上級科目を履修することができます。

日本語科目の紹介

—留学生のための日本語を学ぶ二つのコース—

国際言語文化センター日本語特任講師 森川結花

国際言語文化センターでは、留学生のための日本語科目も開講しています。日本人学生の皆さんとは直接関係ないかもしれませんが、「キャンパスで見かけるあの留学生たちは一体ふだんどんな授業を受けているんだろう？」と興味を持っている人や、ひょんなことから留学生と友達になっちゃった！という人もおられると思いますので、ここで少し、留学生のための日本語の授業についてご紹介したいと思います。

<年間プログラムでの日本語授業>

年間プログラムは9月から翌年の5月にかけて開講されます。毎年、米・英・加・豪・仏・独の海外提携校から40数名の留学生が夏休みの終わりごろ、甲南のキャンパスにやって来るわけです。近年の傾向としては、アジアや東欧諸国出身の学生が移民・あるいは留学という形で欧米の大学に在籍し、そこを經由して甲南のプログラムに参加するというケースが増えています。ですから、留学生の国籍や民族、バックグラウンドなどが年々多様化するとともに、日本語の教室内もじわじわと多民族・多文化・多言語化が進んでいます。さらに、ほとんどの留学生が子供の頃から日本の文化（アニメやドラマ、Jポップ、ビデオゲーム、武道などなど）に親しんで育っており、中には来日数回、高校生の時には日本に短期留学も……というような「強者」も珍しくなくなりました。

こんな彼ら向けの日本語の授業ですから、基本に忠実に、かつ幅広い応用力を、と様々な工夫が凝らされています。週5日、毎日午前中に日本語の授業があり、1時間目は教科書に沿って文法・語彙、本文読解などオーソドックスなスタイルで学習しますが、2～3時間目はステップアップを目指し、聴解力養成や発表、討論、漢字学習、映画やドラマを見て学ぶ時間などが用意されています。時には俳句・川柳を作ってみたり、短い映像作品（？）の制作などにも果敢に挑戦して、留学生たちは自らの日本語力をしなやかに伸ばしていきます。

では、実際にこのコースで日本語を学ぶ留学生たちは日本語の授業に対してどんな感想を持っているか、07～08年度在籍学生（上級クラス）の声を聞いてみたところ……

「いろんなやり方で日本語を教えてくださいますので、授業を楽しめます」（ハワイ大学）

「いろいろな本や映画を紹介してもらえてよかった。方言もちょっと教えてもらえて面白かったです」（リヨン第三大学）

「授業で関西弁や大阪人特有の擬音語の使い方も教えてもらえました」（イリノイ大学）

「10人以下のクラスだから、話すチャンスが多い」（ビクトリア大学）

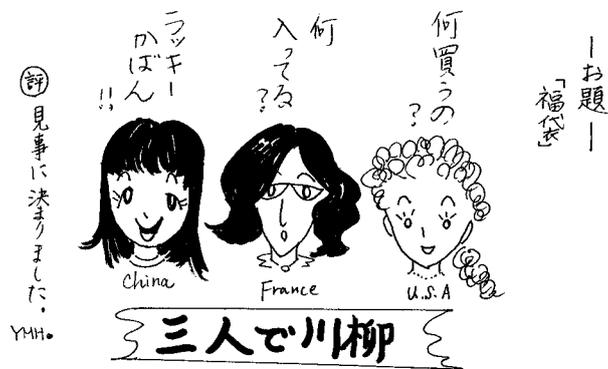
ということでした。何だか手前みそになるようで恐縮ですが、留学生諸君も甲南に留学したからこそ得られた学習環境、つまり、自分が現在暮らしている生活環境の中で興味を持ったテレビ番組や話題の本、それに方言などが授業でも取り上げられることや少人数制で活発に意見のやりとりができることなどを評価してくれているようです。

<夏期日本語集中講座>

さて、年間プログラムのほかにもう一つ、留学生のためのプログラムが用意されています。それが夏に開講される「夏期日本語集中講座」です。毎年6月の第2週目から6週間、毎日日本語の授業が4～5時間のインテンシブ・コースです。このコースにはこれまでハワイ大学、ビクトリア大学、そしてニューヨーク州立大学からの留学生が主に参加しています。120時間の学習時間で2年次の日本語の単位が与えられることも留学生にとって大きな魅力となっています。

このプログラムの日本語の授業として特に過去の参加学生からも好評なのが「日本語体験学習」。これは、いろいろな場面で日本語を実際に使う体験をしてみることを目的とした活動で、キャンパス内で日本人学生へのインタビュー、クラブ活動の部室を訪問する、タクシーに乗って運転手さんと話す、岡本の街を散策してお店の人にインタビューする、灘の酒蔵を見学する……など、ここでしかできないこと、つまり、神戸の甲南大学へ来てこそその日本語を使う体験を、と企画された教室外での学習活動です。この活動を通じて、甲南大学の学生と話すことができた、友達になれたということが、夏の留学生にとって大きな収穫でもあり自信ともなります。

異文化の中で実際に生活してみること、そして、自分が学習している外国語を使ってみることは誰にとっても勇気のいることです。言葉が通じたら大きな喜びと自信が得られますが、うまくいかなかったら意気消沈……ですね。それはどの外国語を学ぶ場合も同じ、甲南大学で日本語を学ぶ留学生たちも、その喜びと悲しみを繰り返す毎日を送っています。夏の留学生たちも短い期間ですが、凝縮された時間を経験して、日本語力はもちろんのこと、いろいろな意味で大きく成長してコースを終了していきます。



『外国語科目・日本語科目優秀賞制度のお知らせ』

国際言語文化センターでは、「外国語科目」「日本語科目」に優秀な成績を修めた学生（留学生）に対して、『優秀賞』を授与しています。

対象となる学生は、学部学生にあつては、3年間以上在学し、3年次終了までに中級・上級の外国語科目を一定以上修得した者、留学生にあつては、Year in Konan Programで留学し、秋学期・春学期に一定の単位を修得し、かつ、成績が一定以上である者ということになっています。

優秀賞を目指して1年次より外国語科目の学習をがんばって下さい。

1. 趣旨及び目的

学生に対して、外国語学習を奨励し、学生の外国語学習意欲及び外国語のレベルを高めるために、外国語科目として総合的に優秀な成績を取得した者を表彰する。

留学生の日本語学習についても、同様とする。

2. 選考対象者

選考の対象となる者は、次の①に該当するものとする。

- ① 本大学に3年間以上在学し、3年次終了までに次の単位をすべて修得している者。

中級英語 2科目（8単位）以上

上級英語 1科目（4単位）以上

中級の第2又は第3外国語 2科目（8単位）以上

上級の第2又は第3外国語 1科目（4単位）以上

海外語学講座Ⅰは英語の中級科目として、海外語学講座Ⅱは第2又は第3外国語の中級科目として取り扱う。

3. 選考対象科目

3年次終了までに修得したすべての外国語科目（基礎外国語科目を除く。）を対象とする。

4. 選考基準

優を5点、良を3点、可を1点とし、3年次終了までに修得したすべての外国語科目（基礎外国語科目を除く。）の合計点により、上位30名を表彰する。なお、どの言語を第2外国語として履修したかは考慮しない。

5. 優秀賞制度選考者の発表

選考された者に対する表彰は6月に行なう予定である。

6. 補則

日本語科目については、別に定める。

『学習指導室』利用のご案内

**学習相談アワーを活用して、国際言語文化センターの先生方と親しくなり、
語学力をアップさせましょう！自由利用もできますよ！**

国際言語文化センターでは、学生の皆さんの「外国語」学習の手助けをするために、「外国語学習相談アワー」を開設しているほか、6号館5階【英語学習指導室651】、【ドイツ語・フランス語学習指導室652】、【中国語・韓国語学習指導室653】を外国語学習のために利用することができます。海外語学講座や長期留学、その他言語学習のためのグループワークや情報交換などに、落ち着いて学習できるスペースを利用してください。（利用できない時間帯がありますので、利用するときは国際言語文化センター事務室へお問い合わせください。）

外国語学習相談アワー

- ・開設曜日：英語（火・木）、ドイツ語（金）、フランス語（木）、中国語（月）、韓国語（水）
- ・開設時間：12：20～12：50（昼休み）
- ・相談担当者：国際言語文化センター専任教員

学習指導室自由利用

- ・開室時間：月曜日～金曜日 午前9時～午後5時
- ・設備内容：書籍、雑誌、など。
（ただし、担当専任教員に相談の上利用できます。）
- ・利用方法：6号館3階国際言語文化センター事務室へ利用申込みをしてください。（要学生証）

開設場所

6号館5階 各言語学習指導室

開設の期間

- 前期 2008年4月5日（土）～2008年7月15日（火）
- 後期 2008年9月19日（金）～2008年12月22日（月）
※ただし、大学祭期間中は開設していません。
2009年1月5日（月）～2008年1月15日（木）